

ニカラグア定期報告（2023年5月）

【要旨】

内政面では、政府による、カトリック教会、赤十字及びNGOへの厳しい対応が継続。外交面では、モンカダ外相が「アブハジア共和国」、ベラルーシ、ロシアを公式訪問した。経済面では、物価高が続いており、4月の一般家庭の主要必需品計53品目の合計が過去10年で最高水準を記録した。

【主な出来事】

1 内政

（1）政府によるカトリック教会に対する対応

ア 8日、内務省（MIGOB）は、資金不足を理由に、社会活動を行うカトリック系の団体である Caritas Diocesanas de Leon が「メンバーの合意による自主解散」をしたとして、法人格を取り消したと発表した。

イ 18日、サンディーノ将軍（対米抗戦の国民的英雄）生誕128周年記念式典において、オルテガ大統領は、2018年のいわゆる社会騒乱を振り返りつつ、当時のカトリック教会関係者がクーデターを支持していた等述べ、改めて同教会を非難した。

ウ 18日、内務省は、神父を志す神学生を育成するカトリック系大学である UCICA M が「自主解散」したことによる法人格の取消を発表した。

エ 18日、オルテガ政権は、「平和のための独立・主権・自決に関する国民の権利保護法（第1055号）」に違反したとして、マタガルパ県セバコにあるサン・フアン・パブロ2世教区の司教を逮捕した。

（2）原子力エネルギーの平和的利用に関する合意

2日、ニカラグア国会は、ニカラグア及びロシアにおける原子力エネルギーの平和的利用に関する協力合意を承認した。

（3）赤十字社の廃止

10日、ニカラグア国会は、「ニカラグア赤十字社」を設立した1958年の法令を廃止し、保健省（MINSA）に付属する新組織である「ニカラグア赤十字」を創設する法案を満場一致で可決した（ただし、6月2日、同法案を廃止し、新たに「白十字」を設立する法案を可決）。

（4）NGO法人格取消

19日、内務省は、新たに合計26のNGOの法人格を取り消した。これにより、2018年から法人格を取り消されたNGOは合計3,300団体となった。

(5) 一般囚人1, 200名への恩赦

30日、内務省は、5月30日の母の日に伴い、全国の一般囚人1, 200名に恩赦を与えた。

(6) 新型コロナウイルス感染症

ア 30日、保健省(MINSA)は同日時点の国内感染状況について23日から30日までの週間レポートを以下のとおり発表した(括弧内は前回数値)。

- ・新規感染者数: 14名(6名)
- ・累計感染者数: 15, 739名(15, 729名)
- ・新規死亡者数: 0名(0名)
- ・累計死亡者数: 248名
- ・累計治癒者数: 15, 480名(15, 471名)

イ 16日、米国政府より、COVAXファシリティーを通して、ファイザー社製ワクチン201, 600回分が供与された。

2 外交

(1) 中国

ア 1日、交渉中の自由貿易協定締結を前に、いくつかの両国製品の輸出関税を撤廃するアーリーハーベスト協定が発効した。

イ 3日、オルテガ大統領は、大統領令248-2023にて、イアン・コロネル駐中国ニカラグア大使の解任を発表した。同大使は2022年6月から11ヶ月間大使の職を務めていた。その後任として、マイケル・キャンベル前大統領顧問(国際関係・カリブ地域問題担当)が新大使に任命された。

ウ 4日、中国政府は、小麦1, 332トン及び尿素2, 250トンをニカラグアに供与した。

(2) ロシア(モンカダ外相のロシア訪問については、以下2(3)ウ参照)

ア 4日、オルテガ大統領及びムリージョ副大統領は、クレムリンに対する無人機「攻撃」発生を受けて、プーチン大統領宛に連名でメッセージを発出した。

イ 18日、ロシア防衛省は、ニカラグア国軍に対し、緊急事態における民間人への支援のための人道目的で、最新型土木機材サンプル及び土木機材ユニット用の特殊装備を送付した。

ウ 25日、オルテガ大統領及びムリージョ副大統領は、マタガルパ、チナンデガ、マナグアの各県で使用されるロシア製バス150台を各事業協同組合に引き渡した。これにより、2009年から現在までに、ロシア製のバス1500台が全国の協同組合に引き渡された。

(3) モンカダ外相の「アブハジア共和国」、ベラルーシ及びロシア公式訪問

ア 16～18日、モンカダ外相率いるニカラグア代表団は、「アブハジア共和国」を公式訪問し、ブジャニア大統領及びアルドゥジンバ外相と会談を実施するなどした。

イ 19日、同ニカラグア代表団は、ラウレアノ・オルテガ大統領顧問（オルテガ大統領夫妻子息）及びアコスタ財務・公債大臣他と合流し、ベラルーシを訪問した。同訪問において、ルカシェンコ大統領を表敬したほか、アレイニク外相、ロゴシュニク産業省、セリヴェルストフ財務相らと会談し、両国経済協力並びに貿易を強化する様々な重要協定に署名を行った。

ウ 22～25日、同ニカラグア代表団は引き続いてロシアを訪問した。ニカラグア一行は、ヴォロージン露下院議長との会談、第11回安全保障問題担当上級代表国際会議、「多極化した世界におけるユーラシア統合」をテーマにした第2回ユーラシア経済フォーラムに出席する等した。

(4) スペイン

31日、スペイン政府は、国籍を剥奪された300名以上のいわゆるニカラグア人政治犯のうち18名にスペイン国籍を付与した。これにより、スペイン政府は合計47名の政治犯に対して国籍を付与したことになる。

3 経済

(1) 主要必需品価格

15日、開発情報庁（INIDE）は、4月の一般家庭の主要必需品計53品目の合計（Canasta Básica）が昨年同月比2,015コルドバ増（7,647円増）の19,234コルドバ（約72,026円）であり、過去10年で最高水準であると発表した。

(2) 外国からの公的協力

24日、ニカラグア中央銀行（BCN）は、2022年の外国からの公的協力額が、昨年比34.3%減の9億5,830万米ドルであったと発表した。

<主要経済指標>

	2021 年 3 月	2022 年 3 月	2023 年		
			2 月	3 月	4 月
年間累計インフレ率	1.35%	2.80%	1.18%	1.68%	2.13%
貿易収支（百万ドル）	▲127.7	▲247.7	▲209.7	▲164.1	未発表
輸出 FOB（百万ドル）	351.0	391.9	345.3	424.5	未発表
輸入 FOB（百万ドル）	478.7	639.6	555.0	588.6	未発表

2023年5月
在ニカラグア日本大使館

海外送金受取額（百万ドル）	190.7	235.7	330.6	372.7	374.3
外貨準備高（百万ドル/期末）	3,354.2	4,320.7	4,681.6	4,853.8	4,915.4

（出典：ニカラグア中央銀行、インフレ率のみ開発情報庁（INIDE））